

ハーグ制度を利用した意匠の国際的保護

2020年11月12日

特許庁審査第一部意匠課長 下村圭子

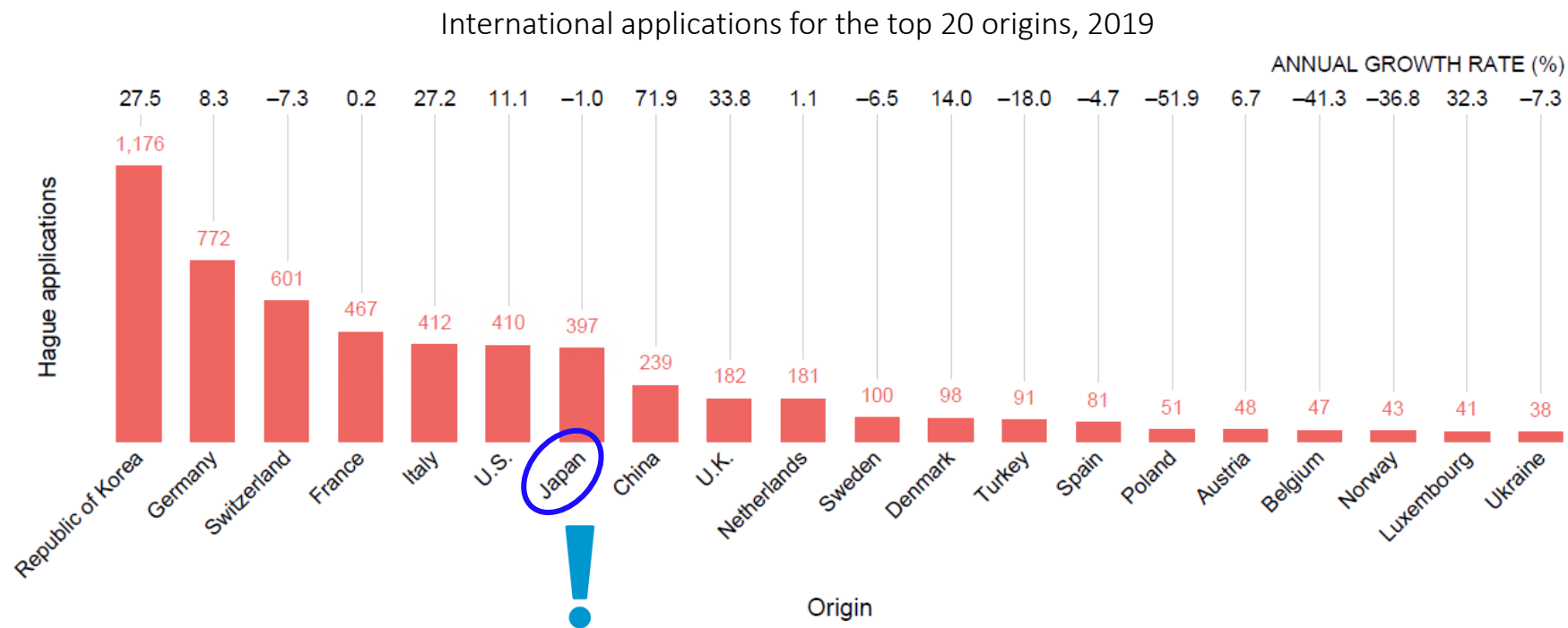


- 0 はじめに
- 1 ハーグ制度の概要
- 2 ハーグ制度を使ってみませんか？
- 3 ハーグ制度をお使いいただく際のヒント！

はじめに

はじめに

- 日本のユーザーのハーグ制度利用状況は、現在のところ加盟国中第7位（2019年の出願件数による統計に基づく。同年の意匠数による統計では、1152意匠で第8位）。



はじめに

- ハーグ制度を積極的に利用されている日本ユーザーも。
- 既にハーグ制度を利用されたユーザーは、その出願数が次第に増加する傾向に。

使ってみると
便利！

Top Hague applicants, 2017–2019 (一部抜粋)

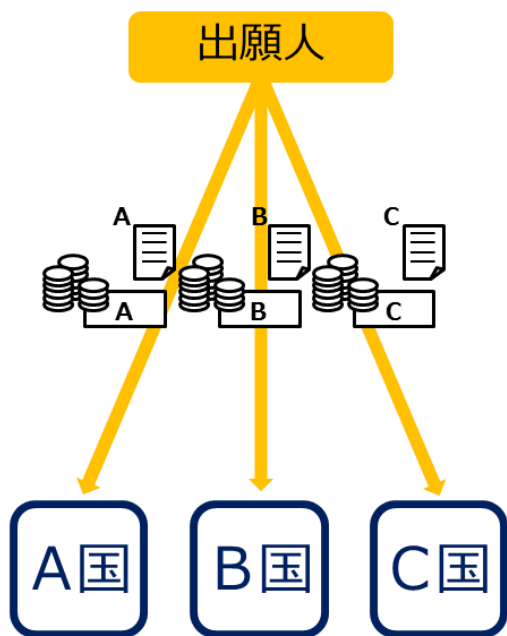
Ranking	Applicant's name	Origin	Number of designs contained in published registrations		
			2017	2018	2019
1	SAMSUNG ELECTRONICS CO., LTD.	Republic of Korea	626	863	929
2	FONKEL MEUBELMARKETING B.V.	Netherlands	573	408	859
3	LG ELECTRONICS INC.	Republic of Korea	608	715	598
4	VOLKSWAGEN AG	Germany	353	268	536
5	PROCTER & GAMBLE CO.	U.S.	315	561	410
6	KONINKLIJKE PHILIPS ELECTRONICS N.V.	Netherlands	86	164	371
7	GWENDOLYN KERSCHBAUMER	Italy	0	0	322
8	GILLETTE COMPANY LLC	U.S.	84	75	252
9	THUN S.P.A.	Italy	48	38	241
10	PSA AUTOMOBILES SA	France	5	159	221
11	KRONOPLUS LIMITED	Cyprus	453	110	204
12	DRYLOCK TECHNOLOGIES NV	Belgium	38	0	195
13	RENAULT S.A.S.	France	86	6	192
14	mitsubishi electric corporation	Japan	153	127	180
15	JUUL LABS, INC.	U.S.	0	0	179
16	SWATCH AG	Switzerland	265	230	178
17	THOMAS SABO GMBH & CO. KG	Germany	154	195	177
18	BEIJING XIAOMI MOBILE SOFTWARE CO., LTD.	China	0	14	171
19	DAIMLER AG	Germany	84	88	171
20	CANON KABUSHIKI KAISHA	Japan	46	29	129
21	CHOCOLADEFABRIKEN LINDT & SPRUNGLI AG	Switzerland	67	56	118
22	FERRARI S.P.A.	Italy	14	10	107
23	CANDY POLSTERMOBEL GMBH	Germany	73	93	101
24	KABUSHIKI KAISHA TOSHIBA	Japan	0	0	100
25	RICHEMONT INTERNATIONAL S.A.	Switzerland	117	105	99
26	ELECTROLUX APPLIANCES AKTIEBOLAG	Sweden	17	73	96
27	HARRY WINSTON SA	Switzerland	46	33	94
27	LENOVO (BEIJING) CO., LTD.	China	3	62	94
29	CITIC DICASTAL CO., LTD.	China	0	21	92
30	BRAUN GMBH	Germany	34	14	89
31	KOINOR POLSTERMOBEL GMBH & CO. KG	Germany	0	0	88
32	PATEK PHILIPPE SA GENEVE	Switzerland	0	35	85
33	TOMY COMPANY, LTD.	Japan	8	43	81
34	UNIFOR S.P.A.	Italy	0	0	80

1. ハーグ制度の概要

ハーグ制度の概要

- 日本は2015年にハーグ協定のジュネーブ改正協定に加入。以降、日本でハーグ協定に基づく意匠の国際登録制度が利用可能に。
- 1つの出願で、複数国に同時に出願した場合と同様の効果を得ることが可能。

<外国特許庁への直接出願>



- 各国で現地代理人を選任する必要あり
- 各国指定の言語・様式・通貨で出願

<ハーグ協定に基づく国際出願>



- 出願時に意匠権を取得したい締約国を指定
- 言語は英語・仏語・スペイン語から選択
- 通貨はスイスフラン
- 代理人の選任は任意（出願時）

ハーグ協定のジュネーブ改正協定 締約国・政府機関

2020年9月15日現在

65

最近の新規加盟国

- ・スリナム（2020年9月10日発効）
- ・メキシコ（2020年6月6日発効）
- ・イスラエル（2020年1月3日発効）
- ・サモア（2020年1月2日発効）
- ・ヴェトナム（2019年12月30日発効）

我が国出願人に多い指定先

- ・EU
- ・アメリカ
- ・韓国
- ・英国
- ・スイス
- ・シンガポール

加盟準備中

中国、インドネシア等のASEAN諸国・・・

2. ハーグ制度を使ってみませんか？

ハーグ制度を使ってみませんか？



出願人



国際出願

WIPO国際事務局



国際登録簿への記録

国際登録

A国 登録

B国 登録

C国 拒絶



A 国



実体審査なし



審査結果

B 国



実体審査あり



審査結果

C 国



実体審査あり

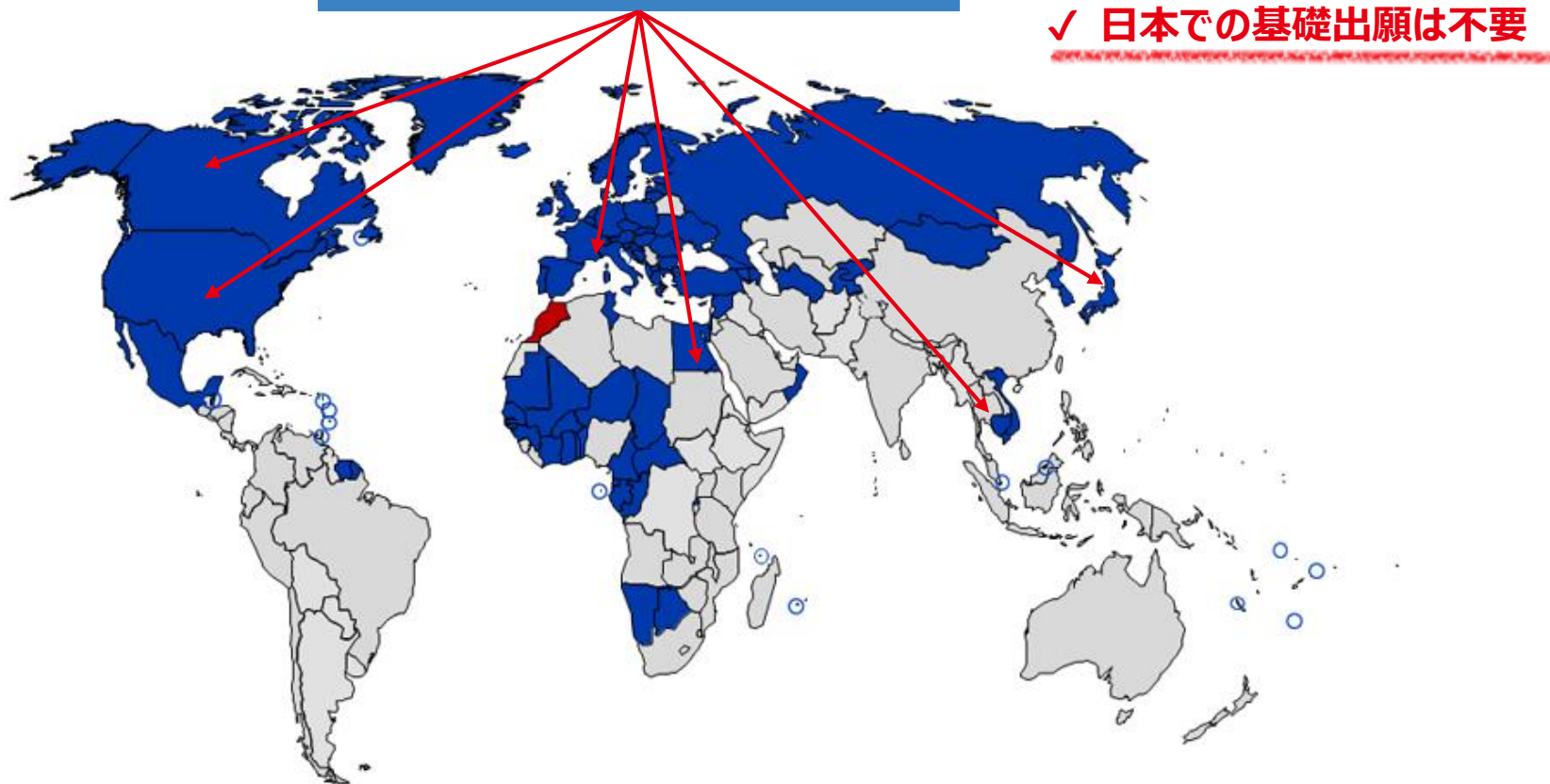
- ✓ 一通の願書のみでOK
- ✓ 一つの言語のみでOK
(英、仏、スペイン語)
- ✓ 一つの通貨のみでOK
(スイスフラン)
- ✓ 100意匠まで一括出願可
(ロカルノ分類で同一のクラス内のとき)
- ✓ 方式審査はWIPOで一括して実施
- ✓ 所有権の移転、取り下げ等はWIPOに一括申請
- ✓ 更新はWIPOに一括申請
- ✓ 各指定国にはWIPOから自動的に国際公表の内容が送付される

シンプルで、
簡便な手続！

ハーグ制度を使ってみませんか？

- ✓ 日本を指定して出願することが可能
一つの手続で日本と海外に同時に申請することができる！

WIPO国際事務局



ハーグ制度を使ってみませんか？

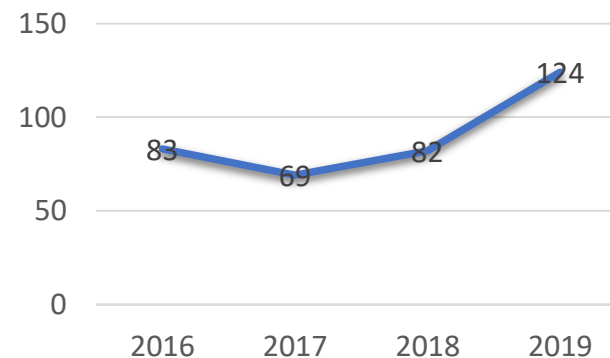
【参考】日本のユーザーが日本を指定して出願するハーグ出願の状況

Designs contained in applications for the top 15 origins and the top 15 most designated Hague members, 2019

Origin	Designated Hague member (number of designs)														
	EU	Switzerland	Turkey	U.S.	U.K.	Norway	Singapore	Russian Federation	Japan	Republic of Korea	Ukraine	Canada	Morocco	France	Germany
China	606	28	116	383	245	79	134	191	138	183	49	43	126	..	2
Cyprus	398	247	339	299	252	248	..	34	8	1	293	135
Denmark	348	318	34	117	60	353	37	55	63	75	4	33
France	662	676	552	342	304	282	268	503	233	314	334	176	568	302	288
Germany	2,898	3,134	1,692	1,154	941	673	462	496	269	419	362	229	40	481	326
Italy	1,512	1,657	1,117	355	411	753	821	443	261	249	444	96	142	..	5
Japan	991	63	34	325	261	26	159	38	124	214	12	54	..	15	24
Netherlands	953	191	286	69	161	174	145	180	151	193	100	70	3	5	8
Republic of Korea	2,411	25	35	776	21	26	45	127	444	161	6	96	..	12	14
Spain	109	70	116	110	9	38	84	116	11	5	104	15	65	55	55
Sweden	318	100	134	103	173	268	21	39	31	99	11	62	60	65	65
Switzerland	1,883	1,836	796	406	789	379	659	306	276	306	451	278	410	2	10
Turkey	358	61	63	75	7	37	57	15	1	2	54	9	..	1	8
U.K.	433	225	110	221	226	67	154	84	120	73	40	112	..	5	8
U.S.	1,221	241	116	104	191	123	114	64	375	278	34	406	4	41	97
Others/ Unknown	1,238	706	348	715	310	331	196	362	256	157	387	334	16	292	204
Total	16,339	9,578	5,888	5,554	4,361	3,857	3,356	3,053	2,761	2,729	2,685	2,148	1,434	1,276	1,114

出典： HAGUE YEARLY REVIEW 2020より
https://www.wipo.int/edocs/pubdocs/en/wipo_pub_930_2020.pdf

日本のユーザーが日本を指定して出願するハーグ出願（意匠数ベース）

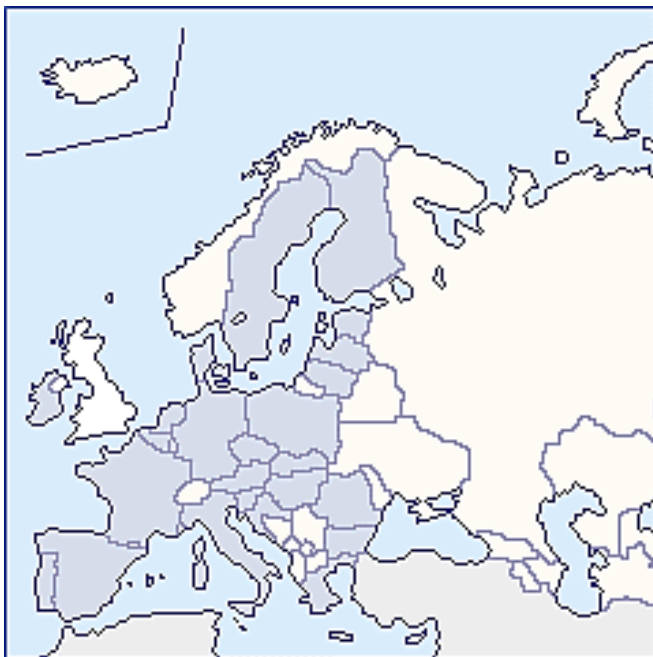


出典： HAGUE YEARLY REVIEW 2020、2019、2018及び2017のデータより
<https://www.wipo.int/publications/en/details.jsp?id=4200&plang=EN>

ハーグ制度を使ってみませんか？

- ✓ ハーグ制度を利用すれば、EUに非加盟の国に対しても、一つの手続きで一括して出願することができる！

EU加盟国地図



ハーグ協定加盟国等 (欧州関連部分のみ抜粋)



- ✓ 英国、ノルウェー、スイス等も同時に指定が可能

ハーグ制度を使ってみませんか？

- ✓ 実体審査国を指定した場合でも、拒絶理由がある場合には、**12ヶ月以内**に最初の審査結果の通知（ファーストアクション）を受け取ることができる。
権利取得の見通しが立てやすい！



出願人



WIPO国際事務局



✓ 拒絶の通報は
12ヶ月以内

指定国

実体審査あり

主な実体審査国

- ・米国
- ・カナダ
- ・韓国
- ・メキシコ
- ・ロシア
- ・日本



ハーグ制度を使ってみませんか？

- ✓ 国際出願した意匠は、世界に向けて公表されることから
ビジネスチャンスが世界中に広がる！

WIPO
WORLD INTELLECTUAL PROPERTY ORGANIZATION

Contact Us | My account | English ▾

Home | Reference | Hague Express

searches ▾ records ▾ help ▾

Hague Express

The Hague Express Database, updated weekly, includes bibliographical data and, as far as international registrations governed exclusively or partly by the 1999 and/or by the 1960 Act(s) of the Hague Agreement are concerned, reproductions of industrial designs relating to published bearing a registration date as from January 3, 1985. International registrations that have lapsed are not removed from the database.

SEARCH BY

Design | Names | Numbers | Dates | Country

Indication of Product ▾ =

Locarno Class =

Description ▾ =

search

FILTER BY

Designation | Locarno Class | Reg. Year × | Contracting Party

CH	75,184	BE	57,394	LU	57,391	NL	57,387
BX	57,385	FR	56,178	DE	55,812	IT	51,596
ES	39,016	EG	37,273	TN	37,258	MA	33,986
ID	32,479	VA	30,945	EM	30,823	AN	29,366
MC	23,435	LI	22,736	HU	15,373	TR	14,667
GR	11,874	US	10,714	RO	9,504	SI	9,458
UA	9,440	SG	9,280	ME	8,869	RS	8,655
MK	8,611	KP	7,914	MD	7,610	NO	7,480

Display: List ▾ Sort: Count - desc ▾

filter

1 - 10 / 109,517

10 per page / 10,952

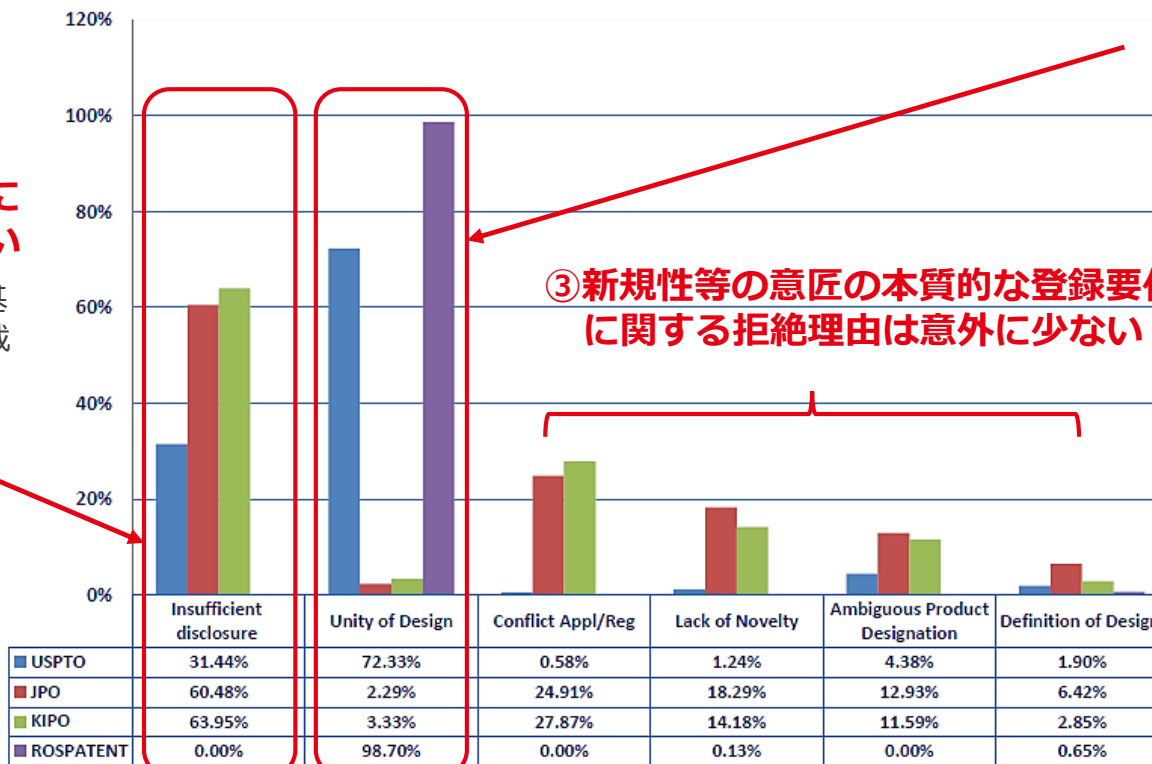
✓ ハーグエクスプレスへの掲載はビジネスチャンスに

3. ハーグ制度をお使いいただく際のヒント

ハーグ制度をお使いいただく際のヒント

- ・ 実体審査を行う国において、拒絶の理由に該当しないために

USPTO, JPO, KIPO & ROSPATENT
Refusal Grounds per Designs, up to December 31, 2018



① 意匠の不十分な開示に関する拒絶理由が多い

(日本では2019年に審査基準を改訂し、図面等の記載要件を大幅に緩和済み)

② 意匠の単一性の要件に関する拒絶理由が多い

(日本では2019年及び2020年に順次審査基準を改訂し、一意匠として出願できるものの範囲に関する要件を緩和)

③ 新規性等の意匠の本質的な登録要件に関する拒絶理由は意外に少ない

Source: Internal WIPO statistics

ハーグ制度をお使いいただく際のヒント

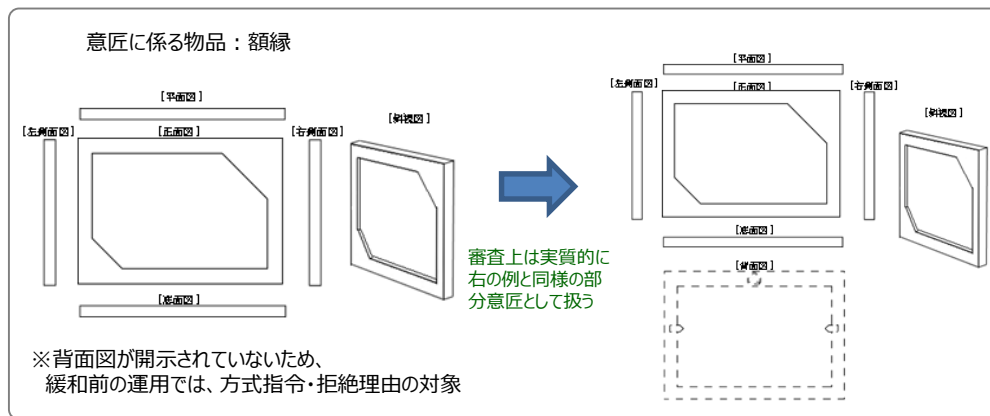
(参考) 日本における図面の記載要件の緩和等の内容

図面の記載要件の簡素化

意匠の明確さを維持しつつ、創作の実態に則した意匠の開示の在り方について検討を行い、2019年に図面の記載要件を大幅に緩和。

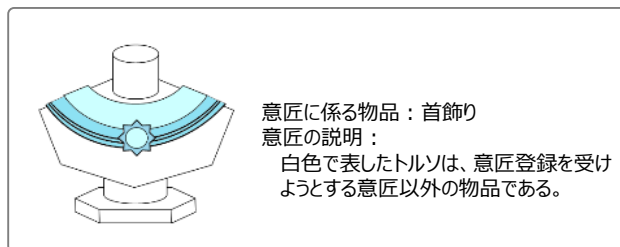
【緩和した要件の例1】

物品全体の形態が開示されていなくても、意匠登録を受けようとする意匠の創作の内容が十分に開示されていれば、図の数等は不問とする



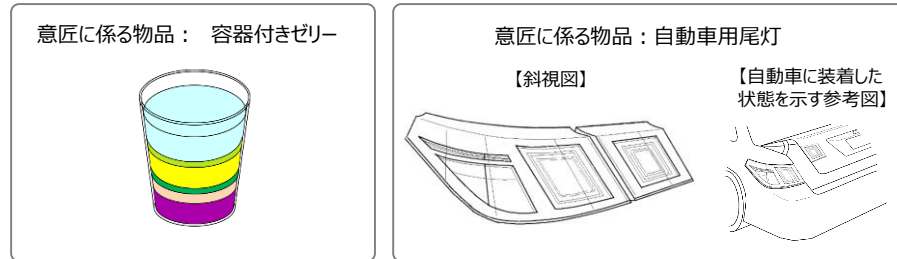
【緩和した要件の例2】

創作内容の表現上必要な場合出願に係る意匠以外の物品等も図示可能とする



一意匠として出願できるものの範囲に関する要件を緩和

2019年に審査基準を改訂し、一つの意匠として出願できるものの範囲を明確化。複数の構成物から構成されるものであっても、用途や機能上の結びつきがある場合は、形態的なまとまりや、使用時の一体性などを考慮して一つの意匠と判断する旨を審査基準に明記。



2020年に審査基準をさらに改訂し、用途や機能上の結びつきが無い複数の構成物から構成されるものであっても、一体的に流通が可能で、一体的に創作がなされている場合は、一つの意匠として出願できるよう要件を緩和。



ハーグ制度をお使いいただく際のヒント

① 意匠の不十分な開示に関する拒絶理由が多い



WIPOのウェブサイトにて、どのような願書・図面を作成すれば各審査官庁において拒絶されにくいのかについて解説したガイドラインが存在。これを参照して願書・図面を作成。



Guidance on Preparing and Providing Reproductions in Order to Forestall Possible Refusals on the Ground of Insufficient Disclosure of an Industrial Design by Examining Offices

https://www.wipo.int/export/sites/www/hague/en/how_to/pdf/guidance.pdf

【審査官庁から意匠が開示不十分として拒絶される可能性がある場合】

- (ア) 製品の全体構成についての開示が不十分な場合
- (イ) 複製物の一部が不明確な場合
- (ウ) 製品の形状が不明確な場合
- (エ) 一の意匠において複数の異なる形式の複製物が混在する場合

ハーグ制度をお使いいただく際のヒント

(ウ) 製品の形状が不明確な場合 (ガイドラインから一部事例をご紹介)

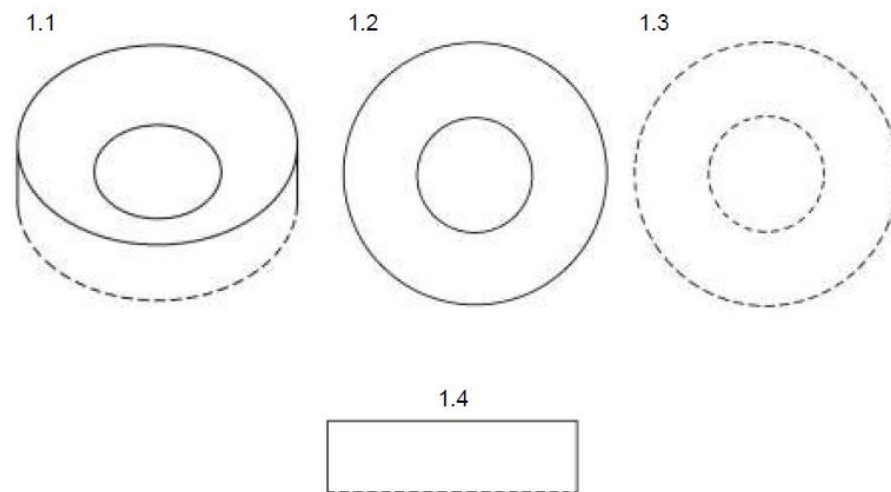
保護を受けようとする部分の凹凸又は輪郭形状が、複製物及び説明の記載から明確でない場合、審査官庁によって意匠が十分に開示されていないと判断される場合がある。

■ 問題となり得る例

製品名：“Pharmaceutical tablet”

凡例： 1.1) Perspective (front, top and right);
1.2) Top; 1.3) Bottom; 1.4) Front.

説明： The parts shown by means of broken lines in the reproductions are not part of the claimed design. The left side view, the right side view and the back view are omitted because they are identical with the front view, respectively.



保護を受けようとする部分の凹凸形状が不明確

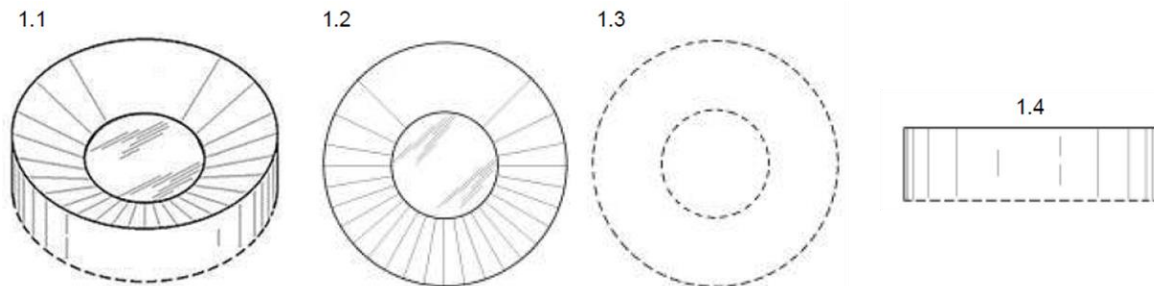
ハーグ制度をお使いいただく際のヒント

審査官庁から拒絶されないためのポイント

- (a) 製品の凹凸又は輪郭形状を表すのが難しい場合は、シェーディング、網掛け、点、線を使って表現
- (b) ただし、保護を求める部分とそれ以外の部分を特定するのに混乱を来すことがないように、保護を求めない部分にシェーディング、網掛け、点、線を用いない
- (c) 図中で使用した陰影、網掛け、点、線が何を示すかについて、模様との混同を避けるために、説明の中で明確に述べる

※日本を指定する場合、製品の凹凸又は輪郭形状を具体的に表すために、斜視図や断面図を提出することも可能

製品の凹凸又は輪郭形状について適切に表現した例



凡例： 1.1) Perspective (front, top and right); 1.2) Top; 1.3) Bottom; 1.4) Front.

説明： The parts shown by means of broken lines in the reproductions are not part of the claimed design.
The parallel thin lines and the radial thin lines in the representation represent contours only and do not illustrate an ornamentation or decoration on the surface of the product.
The left side view, the right side view and the back view are omitted because they are identical with the front view, respectively.

ハーグ制度をお使いいただく際のヒント

(エ) 一の意匠において複数の異なる形式の複製物が混在する場合

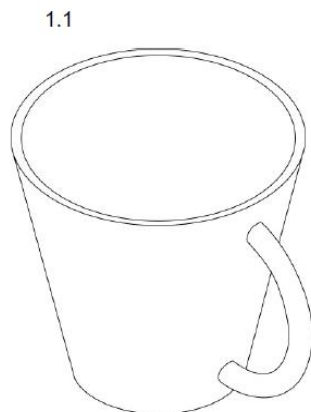
(ガイドラインから一部事例をご紹介)

同一の意匠番号を付した複製物の中に、同一形状で異なる表現形式のものが含まれる場合、審査官庁によっては、色彩や模様等が異なる複数の意匠と判断される場合がある。

■ 問題となり得る例

製品名：“Cup”

- 複製物の少なくとも1つが、写真であり、他のものは線図である場合。
- 複製物の少なくとも1つが、線図であり、他のものはコンピュータグラフィック図面である場合。
- 複製物の少なくとも1つが、カラー図面であり、他のものは白黒図面である場合。



各図において、色彩の有無が一致しない

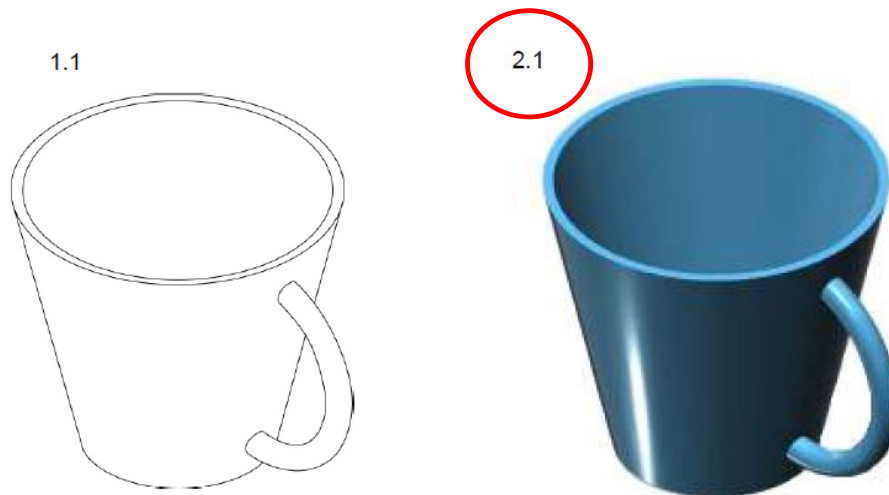
ハーグ制度をお使いいただく際のヒント

■ 審査官庁から拒絶されないためのポイント

- (a) 一の意匠において、異なる形式の複製物を併用しない。
- (b) 一の意匠において、白黒図面とカラー図面とを併用しない。

製品の凹凸又は輪郭形状について適切に表現した例

二つの意匠を含む国際出願において、**意匠 1** は線図で表され、**意匠 2** はカラーのコンピュータグラフィック図面で表されている。



ハーグ制度をお使いいただく際のヒント

② 意匠の単一性の要件に関する拒絶理由が多い



ハーグ制度では、ロカルノ分類の同一クラス内の意匠であれば、100意匠まで一つの出願に含めることができることとされている。

他方、実体的要件として、独自の単一性要件を課している国があるため、それらの国を指定する場合には、あらかじめその国の単一性要件の内容を把握しておくといよい。特に米国やロシアについては、指定の際に注意が必要。

(参考) 米国における単一性要件に関する説明がWIPOのウェブサイトで紹介されている

<https://www.wipo.int/hague/memberprofiles/#/result?countries=10288&datafields=9581,9578,9580,9577,9579,9590,9591,9589,9586,9592,9587,9588,9593,9585,9583,9584,9645,9582>

Requirement of unity of design | Article 13(1)

In accordance with the law of the United States of America, only one independent and distinct design may be claimed in a single application. If more than one design is included in an international registration designating the USA, the USPTO will examine whether those designs are different embodiments of a single design, which are not patentably distinct from each other. If several patentably distinct designs are included in the international registration, the USPTO will issue a notification of refusal in accordance with Article 13(2) of the 1999 Act, pending compliance with the requirement of unity of design under the laws of the United States of America. (以下略)

(参考) ロシアにおける単一性要件に関する拒絶事例がWIPOのウェブサイトで紹介されている

https://www.wipo.int/edocs/mdocs/hague/en/wipo_hs2_19/wipo_hs2_19_6.pdf

ありがとうございました

